

発表番号	チーム名	新企業さん！いらっしやーい
	担当者 【所属名】	加賀山副課長、山田副課長、古田主事 【産業立地課】
I - 8		

タイトル	民間のノウハウを取り入れた企業誘致情報システムの構築 ～部局を越えた情報共有化とトップセールス等タイムリーな誘致活動の展開～
------	---

アピール ポイント	知事、東京事務所、広域振興局等をシステムでつなぎ、情報共有化している。システムは、インターネットのクラウド方式で、タブレット端末（京都府ポータルサイトにも接続）での利用により、出張先でも閲覧、入力、決裁等が可能。
--------------	--

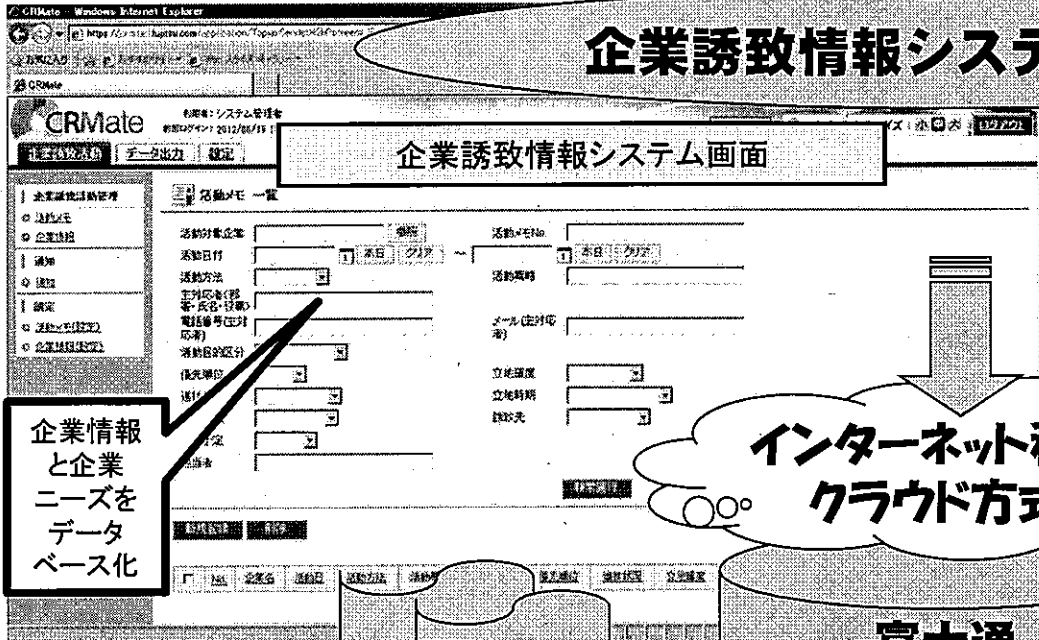
背景	<p>それぞれの誘致担当者が、ワードや一太郎で任意様式の報告書を作成していたが、記載項目が統一できておらず、企業情報及び活動内容の進捗管理も担当者個人の記憶に頼り、相互チェックや全体を見渡した進捗管理が困難となっていた。</p> <p>このため、他部局を含む誘致担当者が、同一企業に日をあけず連続訪問するケースや、逆に長期間訪問せず、フォローできていない企業が発生していた。</p> <p>企業の国内新規設備投資が縮小し、事業所統廃合や海外流出の傾向が強まる中、他府県に負けない効率的な企業訪問を展開する必要があった。</p>
----	---

改善 内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 訪問日時、回数、進捗等の管理が容易になり、タイムリーな誘致活動や流出防止対応ができるようになった。</li> <li>② 複数の職員が操作してもセキュリティとデータの保護が図られている。</li> <li>③ 訪問実績管理（活動内容・項目等）が充実し、データ検索が容易になった。</li> <li>④ エクセルでの訪問実績管理による集計のための基礎情報を報告書と併せて2回入力する必要がなくなった。</li> <li>⑤ モバイル端末の携帯により、自宅から出張先への直行直帰が可能となった。</li> </ol>
----------	---

成果	<p>&lt;企業誘致情報システムに関して&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業訪問倍増計画（年間2,000件）の進捗と達成に貢献</li> <li>・庁外でも瞬時にデータ検索・閲覧ができ、企業訪問の事前準備時間が大幅減</li> </ul> <p>&lt;タブレット端末 iPadに関して&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人あての重要メールや至急メール（庁内デスク outlook 共通）に対する庁外からの対応が可能となり、意思決定に要する時間が短縮された。</li> <li>・文書事務・総務事務システムの入力決裁等のために出張先から職場に戻る必要がなくなり、時間外勤務が大幅減となった。（1月末現在）</li> </ul>
----	---

今後の 展開	現在、府外への企業流出防止対策の観点から、全企業データを未訪問日数の多い企業順に一覧にする機能を持っているが、今後は、入力したデータをもとに、業種や企業規模ごと、本社・地方工場の訪問回数等の活動傾向を分析して、より戦略的な誘致活動を展開していきたい。
-----------	---

# 企業誘致情報システムとは・・・



企業情報  
と企業  
ニーズを  
データ  
ベース化

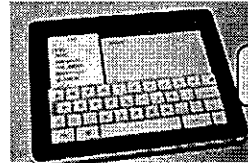
インターネット利用  
クラウド方式



知事、東京事務所、広域振興局等ネットワーク

活動報告書、一覧表の印刷

富士通  
データセンター



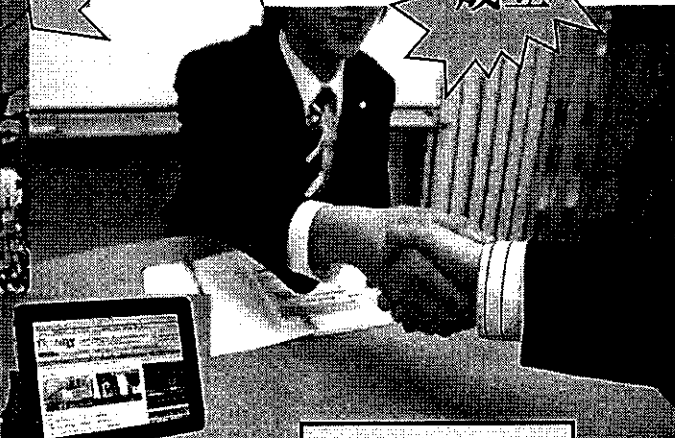
iPad

京都府ポータル画面に接続

成立



最先端システムの携帯による  
精力的な企業訪問



迅速な情報伝達



新幹線内でも閲覧、入力、決裁が可能